

すてきなまちに

だい 21 集

～ 無意識の思い込み・偏見(アンコンシャス・バイアス)について知ろう ～



きたのしょうがっこう ねん 1 水 上 晏仁
北野小学校 1 年 水 上 晏仁



きたのしょうがっこう ねん 1 岸 建太郎
北野小学校 1 年 岸 建太郎



ぎおうしょうがっこう ねん 2 松 井 結
祇王小学校 2 年 松 井 結



ぎおうしょうがっこう ねん 2 澤 邊 かなみ
祇王小学校 2 年 澤 邊 かなみ



やすしょうがっこう ねん 2 塚 本 鈴
野洲小学校 2 年 塚 本 鈴



みかみしょうがっこう ねん 3 佐 藤 菜々子
三上小学校 3 年 佐 藤 菜々子



しのはらしょうがっこう ねん 4 高 橋 菜々花
篠原小学校 4 年 高 橋 菜々花



ちゅうずしょうがっこう ねん 5 赤 木 楓莉
中主小学校 5 年 赤 木 楓莉



ちゅうずちゅうがっこう ねん 2 坂 田 陽菜
中主中学校 2 年 坂 田 陽菜



やすちゅうがっこう ねん 3 河 野 亜咲
野洲中学校 3 年 河 野 亜咲

ありがとう ちきゅうにいっぱい ふやそう
(みかみしょうがっこう ねん 1 木 村 実心)
まちがえてもいいよ だれでもしっぱいは あるからね
(みかみしょうがっこう ねん 1 増 子 仁香)
ともだちと いっしょにいっぱい あそびたい
(しのはらしょうがっこう ねん 1 坂 田 楓)
みんなが あんぜんにくらせる せかいになあれ
(ちゅうずしょうがっこう ねん 1 福 富 菜陽琉)
ともだちに はなしてみよう じぶんのきもち
(ちゅうずしょうがっこう ねん 1 中 井 莉子)

かんがえよう 自分のことばの つかいかた
(やすしょうがっこう ねん 3 岸 上 彰真)
ありがとう つたえてみよう 自分から
(やすしょうがっこう ねん 3 岩 井 大輝)
一言で 一生残る 深い傷
(やすちゅうがっこう ねん 1 橋 本 弦)
その書き込み 面と向かって 言えますか
(やすちゅうがっこう ねん 1 川 口 美空)
なくそうよ 知らない見てない 人のせい
(ちゅうずちゅうがっこう ねん 2 高 谷 菜帆)

無意識の思い込み・偏見(アンコンシャス・バイアス)について知ろう

1. 無意識の思い込み・偏見(アンコンシャス・バイアス)って何？

自分が気づかないうちに偏った見方をしてしまうことです。例えば、こんなものがあります。

- 家事は女性が主になってすべきだ。
- 男は男らしくしなければならない。
- A型の人はいくつもある。
- 高齢者は演歌が好きだ。
- 外国人は日本語を話せない。



「女」「男」「血液型がA型の人」「高齢者」「外国人」など、特定の属性の人たちに対して、明らかな根拠なしに持つ偏った判断や考え方が偏見です。これを気づかないうちに持ってしまうと「無意識の思い込み・偏見(アンコンシャス・バイアス)」になります。無意識の思い込み・偏見は誰にも必ずあり、あること自体が悪いことではありません。しかし、それを人に押し付けてしまったり、「これしかない!」と考えてしまうと相手にいやな思いをさせたり、職場、地域、学校、家庭などで誰かに生きづらい思いをさせたりすることになってしまいます。

一つ例を挙げると、「私はA型の人とは気が合わない。」というような発言は、血液型と性格の関係には確固とした証拠はないことから、最近ではブラッドタイプハラスメント(略してブラハラ)と言ったりします。



2. 自分に対しての無意識の思い込み・偏見

無意識の思い込み・偏見は自分に対してのものもあります。例えば、「自分は女だから管理職には向かない」とか「自分は男だから外で働き、家のことはあまりしなくていい」などです。これらの自分に対しての無意識の思い込み・偏見は、それぞれ、「女らしくひかえめにしなさい」「男は稼いでくるのが仕事」などの大人の言葉を聞かされてきた影響も大いに考えられます。

大人の子どもへの声かけが子どもの可能性を狭めたり、自尊心を低いものにしてしまうこともあるのです。

次の詩は子どもから大人へのメッセージです。子どもに対してこのような無意識の思い込み・偏見からくる言葉を発していることは、みなさんの身のまわりにないでしょうか？

野洲市内小学校 6 年生の詩 (昨年度の人権作品入選作)

ぼくの道

ぼくは小学校 6 年生

身長が 170 センチメートルある

しゅみはピアノをひくこと

大人の人からよく「何かスポーツやってるの。」ときかれる

ぼくが「何もやっていない。」と答えると

「ええ、もったいない、体が大きいのに。」

ぼくがやりたいことは音楽なのにー

ぼくはぼくの道を進む



これは「体が大きい人はスポーツ向き」という無意識の思い込み・偏見への子どもの鋭い気づきから大人が学ぶべき詩です。しかも、このような声かけをしてしまっている大人はおそらくは全くの無意識です。この詩の作者は逆に大人への示唆を与えてくれています。大人のこのような無意識の思い込み・偏見による何気ない声かけが子どもをもやもやした気持ちにさせ、将来への歩みを阻害してしまうこともあります。

3. 無意識の思い込み・偏見のアンケート

以下の問いに少しでも自分に当てはまることがあれば□に✓を入れてください。

- ☐ (1) 単身赴任と聞くと父親が単身赴任中だと思う。(母親とは思わない。)
- ☐ (2) 身近な人から性的少数者(セクシャル・マイノリティー)と聞くととまどってしまう。
- ☐ (3) 外国の人は日本の文化になじまないと思う。
- ☐ (4) 受付・お茶くみは女性の仕事だと思う。
- ☐ (5) 障がいのある人は簡単な仕事しかできないと思う。
- ☐ (6) 働きながら介護するのは難しいと思う。
- ☐ (7) 高齢者はパソコンが苦手だと思う。
- ☐ (8) 力仕事を女性に頼むのはかわいそうだと思う。
- ☐ (9) 「普通は〇〇だ」「それって常識だ」と思うことがある。
- ☐ (10) 育休取得や時短勤務を選択する人は、仕事への意欲が低いと思う。

あなたはいくつ✓が付きましたか？ここにある10の問いは、どれも全く間違ったことを言っているわけではありません。しかし、これしかないと思い込んで、相手の思いや状況を確認めないで「〇〇ですね。」と発言すると傷つく人も必ず存在します。自分が✓を入れた問いの内容に当てはまらない人が身近にいることを想像してみましょう。

また、このアンケート結果はそれぞれの経験や環境、年齢、性別などで変わってきます。身近な人とアンケート結果を比べてみたり、その違いがどこからくるのかを話し合ってみたりすることは自分の無意識の思い込み・偏見に気づくのに大変有効です。

4. 無意識の思い込み・偏見の4コマ漫画



みなさんにも似たような経験はありませんか？

5. 無意識の思い込み・偏見は差別とつながっています

ここまでに取り上げた無意識の思い込み・偏見（アンコンシャス・バイアス）は、とても身近なものであり、どなたにも少しは思い当たるものがあったのではないのでしょうか？それらの無意識の思い込み・偏見の中には、差別につながるものが多いです。例えば「外国の人は○○」「障がいのある人は○○」「あそこに住んでいる人は○○」の○○にマイナスイメージの言葉が入れば、それはそれぞれ外国人差別、障がい者差別、部落差別となってしまいます。個人をしっかり見ないで、何に属しているかだけで人を決めつけ差別しています。

このように差別の根底には多くの場合、無意識の思い込み・偏見があります。社会の差別をなくすためには、無意識の思い込み・偏見に気づくことがとても大事です。

地区別懇談会などの研修会での活用方法(例)

- ①まず、1ページと2ページをみんなで読んで、無意識の思い込み・偏見（アンコンシャス・バイアス）がどんなものか知りましょう。
- ②3ページの無意識の思い込み・偏見についてのアンケートを一人ひとりがやってみましょう。
- ③やったアンケートを近くの人と見せ合って、お互いの違いや同じところに注目しましょう。できれば、違いや同じところがあるのはなぜなのか、無意識の思い込み・偏見のもとになっているお互いの経験などについて話せる範囲で交流できるといいですね。
- ④4ページの二つの4コマ漫画を見て、感想を話し合いましょう。自分に似たようなことはなかったかや、このように思い込んでしまった経験などがあれば交流できるといいですね。
- ⑤できれば、全体で話し合った内容を交流しましょう。



2024年度 (令和6年度)

じん けん そん ちよう

じん けん さく ひん しょうかい

人権尊重をめざす人権作品紹介

じん けん さく ひん さく ぶん ぶん もん
人権作品 作文部門

にゅうせんしや
《入選者》

やすししょうがっこう 野洲小学校	5 年	いしぐろ の の か 石黒希々花
みかみしょうがっこう 三上小学校	5 年	しみず はな 清水 はな
ぎおうしょうがっこう 祇王小学校	6 年	いちり 美結 一刈 美結
しのはらしょうがっこう 篠原小学校	6 年	いかり まこ 井狩 まこ
やすちゅうがっこう 野洲中学校	2 年	まつもと 真子 松本 真子
		にこ 仁瑚 仁瑚

きたのしょうがっこう 北野小学校	5 年	こばやし さ や 小林 紗綾
ぎおうしょうがっこう 祇王小学校	5 年	まえだ え な 前田 瑛奈
ぎおうしょうがっこう 祇王小学校	6 年	いのうえ こはく 井上 香珀
やすちゅうがっこう 野洲中学校	2 年	はやし なお き 林 なお 輝
やすきたちゅうがっこう 野洲北中学校	2 年	やました さ き 山下 さ 佐季

かんが かんた 考え方

やすちゅうがっこう ねん はやし なお き
野洲中学校 2 年 林 直輝

人権作文を書こうと決めた時に、すぐ思い
ついたのは車イスで生活している人のこと
でした。なぜなら、学校の人権学習で車イスで
生活している講師の A さんから聞いた話が
忘れられないからです。

僕が A さんから聞いて、忘れられなかつ
たことは A さんが車イスを利用している
障害者だということを A さんのお母さんが
かくしていたということです。家に来客者が
あった時、障害者である A さんをかくした
という事を聞きました。その時、とても心が
苦しくなりました。もし、自分が母に同じよ
うなことをされたら、自分のことを「はずか
しい」や「かくしたい存在」だと思わせてい
るのがかなしくなって嫌な思いになってし
まって苦しいと思います。

もう一つ心に残っているのは、自分が
障害者だからといって手助けをしてほしいわ
けではないということです。僕はこれを聞い
たとき、障害者の人に何かを手伝いすぎたり、
他の人にはしないようなことをしたりするな
ど、特別なことをしては逆につらい思いをさ
せてしまうんだと考えました。僕は今まで何
でも手助けする方が良くと思っていました
が、この話をきいて僕がその立場になって考
えてみたときに、自分でできることは自分で

したいし、気を使われているような感じがし
てつらいと思います。本当に困っている時に
助けるのが一番重要だと思いました。そして、
この話を聞いた時に、もう一つ考えたことが
あります。「助けてあげる」ではなく「助け
る」という言葉にするのも大切だと考えまし
た。「助けてあげる」という言葉は、上から
で相手に対等ではないと思ったからです。そ
して、自分が「～してあげる」と使われるの
も嫌な気持ちになると思うからです。

そういう話を聞いて、何をすべきなのかと
気になり、障害者施設ではたらく母に相談し
てみました。すると、車イスの人などのため
につくられたスロープで、下るのは楽だけど
上るのは腕の力が必要でしんどいと聞きました。
母は、車イスをスロープの上りで押すの
も重くて大変だと言っていたので、一人でス
ロープを上るのはとてもしんどいと思ったの
で、手助けしようと思いました。

これまでのことより、障害者だからといっ
て特別にすべて助けるのではなく、本当に
必要な時に助けることと、助けてあげる意
識から助けるという言葉に変換し、相手と
対等に接することが重要だと考えました。こ
れからは、相手と自分の立場を置き換えて、
相手の気持ちになって考え、不快にさせず、
障害者として接するのではなく、「友だち」
など一人の人間として接していこうと思いま
した。

きたのしょうがっこう ねん ほんじょう ゆう
北野小学校 3年 本庄 悠
やすしょうがっこう ねん ぶじ い
野洲小学校 4年 藤井あかり
やすしょうがっこう ねん しげおか み さき
野洲小学校 4年 重岡 美咲
やすしょうがっこう ねん よしかい だい ち
野洲小学校 4年 吉開 大地
ちゅうずしょうがっこう ねん なかじま いく え
中主中学校 4年 中島 育枝

ぎおうしょうがっこう ねん みやぞえ よう こ
祇王小学校 4年 宮副 葉子
ぎおうしょうがっこう ねん じょう あや な
祇王小学校 4年 定 礼菜
ぎおうしょうがっこう ねん やま だ ひ な み
祇王小学校 4年 山田陽菜美
みかみしょうがっこう ねん おお た あや な
三上小学校 4年 太田 彩那
ちゅうずちゅうがっこう ねん つ だ こうへい
中主中学校 1年 津田 晃平

じんけん まも 人権を守ろう

やすしょうがっこう ねん よしかい だい ち
野洲小学校 4年 吉開 大地

ぼくはうそでわらった。

おとうと
弟 もわらった。

みんなわらった。

そして友達^{ともだち}がわらわれた。

ほんとう ほんとう
本当にそれで良かったのかな？

ほんとう
本当にわらっていたのかな？

しあわ
みんな幸せだったかな？

かんが こうどう
考えて、行動をしよう。

じんけん まも
人権を守ろう。



おかしくない

ぎおうしょうがっこう ねん じょう あや な
祇王小学校 4年 定 礼菜

おんな
女だけどぼうず

おとこ ちから
男だけど力がよわい

おんな くろ
女でも黒いランドセルをせおっている

おとこ
男でもかみのけがながい

おんな ちから
女でも力がつよい

おとこ
男でもスカートをはいている

みんなおかしくない



やす し じんけんそんちよう せんげん 野洲市「人権尊重のまち」宣言

じんけん にんげん しあわ い けん り ひと う
人権とは、人間が幸せに生きていく権利で、すべての人が生まれながらにして
もっている基本的な権利です。

じんけん きょうそん き ほん じんけん おか おか
わたしたちは、「人権の共存」を基本にかかげ、人権を侵さず、侵されず、たが
いに助け合い、明るく住みよい地域社会を築きます。

ひと じんけん そんちよう よう ご ただ り かい
そのために、わたしたち一人ひとりが人権の尊重と擁護について正しい理解と
認識を深め、誰もが大切にされ安心して暮らせるまちづくりへの実践を誓い、こ
こに野洲市を「人権尊重のまち」とすることを宣言します。

へいせい ねん がつ にち
平成 18 年 2 月 25 日

やす し
野洲市